

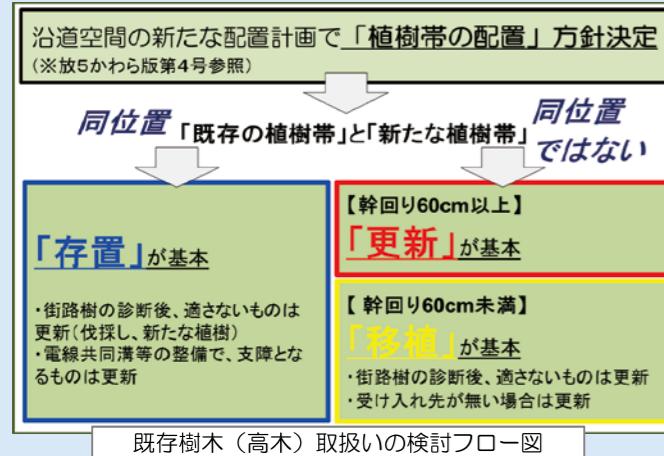
既存樹木(高木)の取扱い等について

当該地区に現存する樹木のうち、高さ3m以上の高木約600本については、平成26、27年度に樹木医による移植適性度診断を実施し、左下フロー図に基づき取扱いを検討しました。

その結果、右下グラフのとおり生育状態が健全と診断され存置可能な既存樹木(高木)は全体の約2割、移植の検討対象とする樹木が約1割、残る約7割が更新の対象となります。

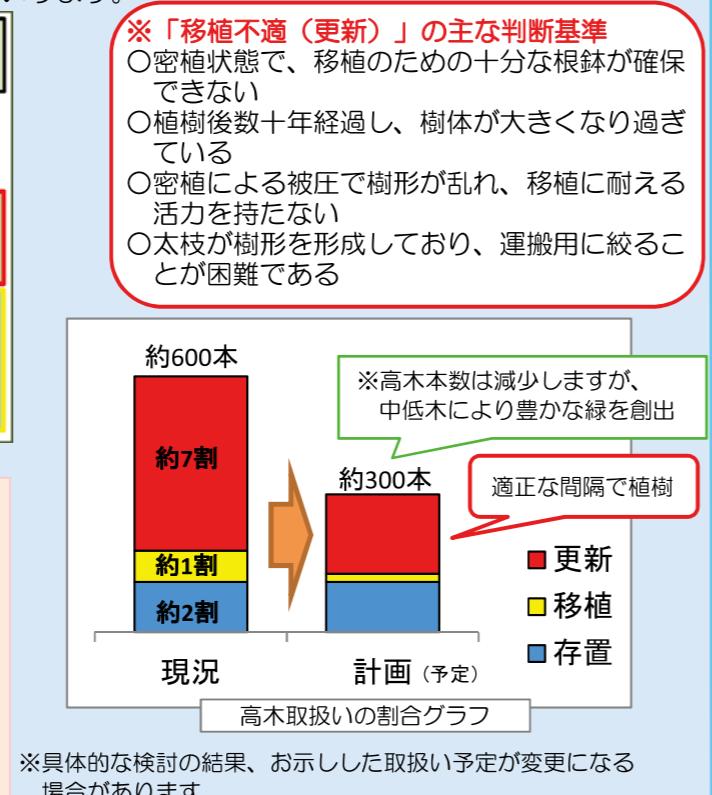
移植については、受入先の確保やコストのほか、適正な移植時期や移植工法、工事の安全性なども考慮した上で実施する予定です。

維持管理や防犯性に配慮した間隔に配置することで、高木は将来的に約300本程度になる計画ですが、中低木の組合せにより豊かな緑を創出するよう努めてまいります。



各既存樹木の取扱いについては、現地の樹木に以下のテープ(目印)を設置して、事前にお知らせします。
(3月中旬実施予定)

<高木取扱い予定>
赤テープ: 更新予定
黄テープ: 移植予定
青テープ: 存置予定



主な植栽予定樹種

区分	植樹帯A	植樹帯B	植樹帯C
常緑樹	■◆シラカシ、■◆スダジイ、■●クロガネモチ、■クスノキなど	-	-
	◆ヒサカキ、◆ユズリハ、■◆カクレミノなど	●キンモクセイ、■●モッコク、●サザンカなど	-
	■◆イヌツゲ、■◆ネズミモチ、◆アオキなど	●ヒラドツツジ、●キンシバイ、■◆イヌツゲ、●セイヨウイワナンテンなど	-
落葉樹	■◆ケヤキ、■●コナラ、■◆イヌシデなど	-	-
	■◆エゴノキ、■●ニシキギ、■◆マユミなど	●ハナミズキ、●ノムラモミジなど	-
	■●シモツケ、■●ヤマブキ、■コマユミなど	■●アジサイ、■●ヒュウガミズキ、●コデマリなど	-

■大気浄化に優れた種、◆玉川上水の緑との共通種、●花や実、紅葉の美しい種



問合せ先

東京都 第三建設事務所 工事第一課 環境対策担当
TEL 03-3387-5347

【発行】

東京都第三建設事務所 工事第一課
東京都中野区中野4-8-1 中野区総合庁舎2階

平成27年度
登録10号

第三建設事務所のHP

[http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/
sanken/index.html](http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/sanken/index.html)

リサイクル選択(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

東京都市計画道路幹線街路放射第5号線

第9号

三建・放5かわら版

VOL.9 2016.3
【発行】
東京都第三建設事務所
〒164-0001
中野区中野4-8-1-2F
TEL03-3387-5347

放射第5号線(高井戸西区間)改良事業では、平成27年3月に工事説明会を開催後、現在、遮音壁の改修工事に着手しております。引き続き、本線車道・側道の整備のほか、中央自動車道橋脚移設工事や樹木撤去の工事などを実施してまいります。(詳細は放5かわら版第5、6号をご参照ください)

本号では、前号で報告したアンケート結果を参考に維持管理の観点なども踏まえ決定した植栽計画の内容や既存樹木の取扱い等についてお知らせいたします。

また、平成28年1月に富士見丘小学校前と区立高井戸みどり公園前に設置した事業内容の周知看板の掲載内容を本号に添付いたしますのでご参照ください。

引き続きのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

植栽計画の内容

高速道路の圧迫感の軽減と大気改善に極力配慮し、植樹帯Aは常緑高木を用いたボリュームのある緑を確保します。

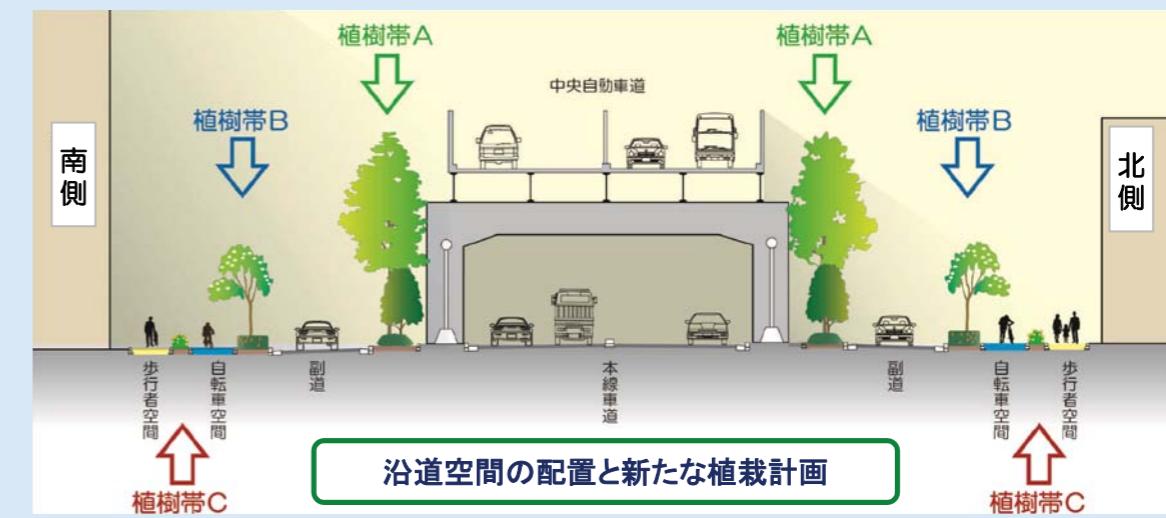
玉川上水と接する『a. グランド前ブロック』※の植樹帯Aでは、玉川上水との連続性を考慮して落葉高木も混植します。

植樹帯Bは中木、植樹帯Cは低木を中心に配植し、明るく見通しの良い空間と樹陰の創出に努めます。また、花木も用いることで季節感を演出します。

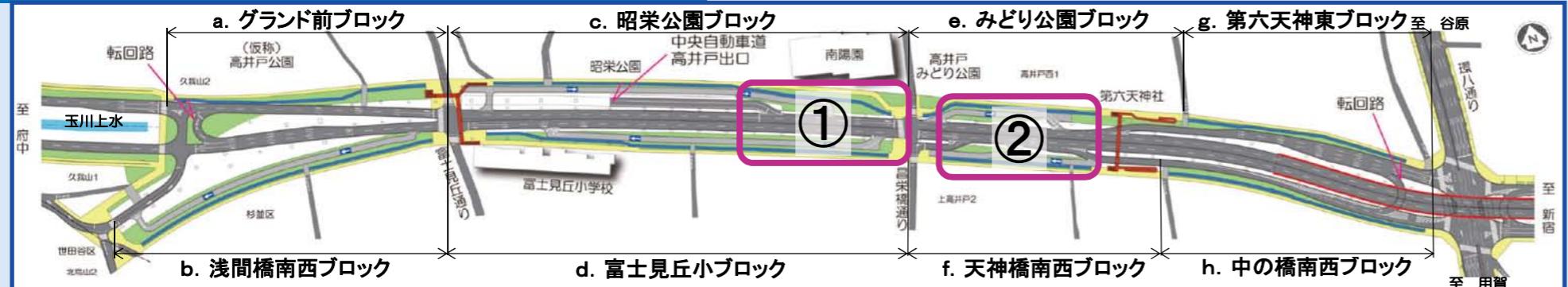
樹木診断の結果などに基づき存置可能な樹木は極力残しつつ、新たな植栽樹種との調和を図ります。

高木は将来の成長後を予測しながら、適正な間隔の配置にします。

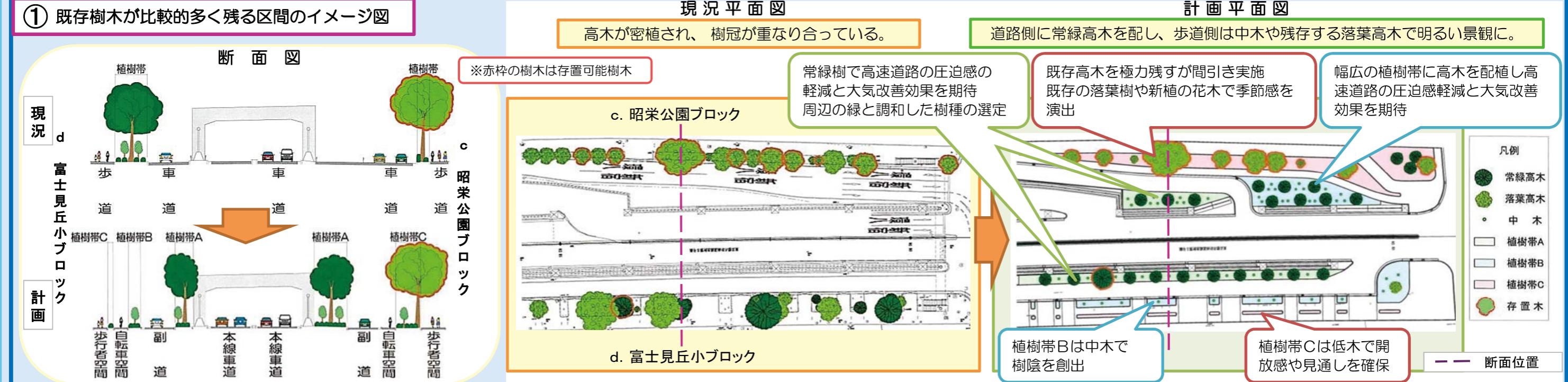
※『a. グランド前ブロック』の位置については2頁上段の平面図参照



現況と計画の比較(イメージ)



① 既存樹木が比較的多く残る区間のイメージ図



② 樹木を更新する区間のイメージ図

